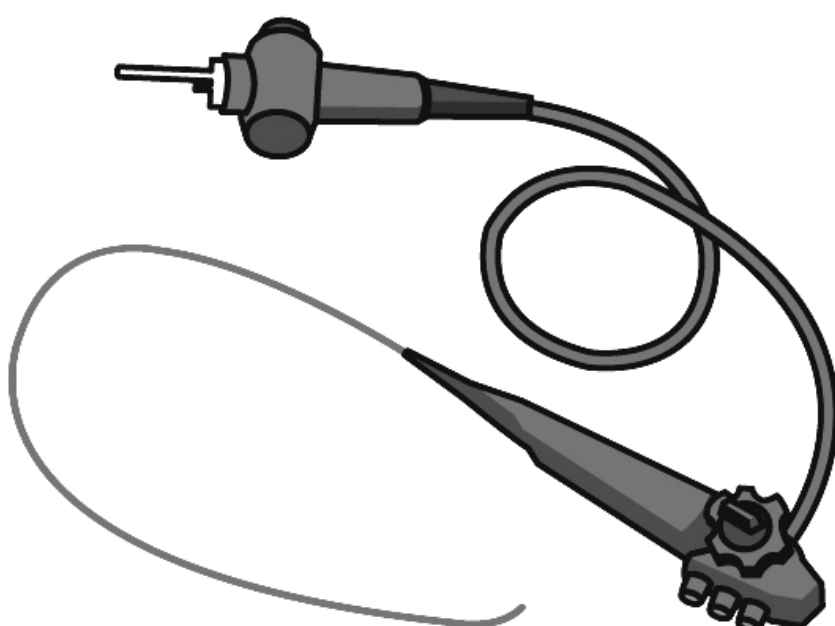


けいなん総合病院

胃内視鏡

による

胃がん検診



12月～5月
限定

胃がんとは？

胃がんは、胃の内側にある粘膜に発生します。内側の粘膜から徐々に外側に向かって、がんが広がっていきます。がん細胞が、粘膜までにとどまっているものを「早期胃がん」といい、より深く達したものを「進行胃がん」といいます。

胃がんは大腸がんに次いで日本人が多くかかるがんですが、早期発見でほとんど治すことができるようになってきました。しかし、初期には自覚症状がないため、定期的な検査での早期発見がカギとなります。

日本における胃がんの罹患率と死亡者数

性別	診断数	がん死亡順位	胃がん死亡者数
男性	 10人に1人	 第2位	27,196人
女性	 21人に1人	 第5位	14,428人

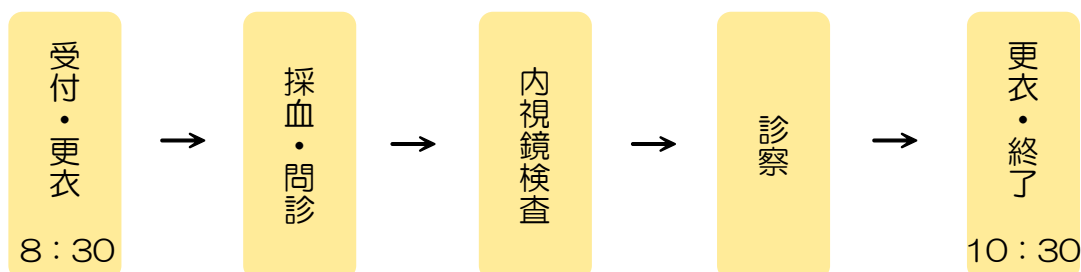
出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)(人口動態統計)2019年

胃がんの危険度チェック ～複数該当は**要注意**～

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ 喫煙者 | ☐ 味の濃い食べ物が好き |
| ☐ 飲酒量が多い | ☐ 家族に胃がんにかかった方がいる |
| ☐ 食生活が不規則 | ☐ ピロリ菌の検査を受けたことがない |

当院の胃がん検診の特長と検査当日のスケジュール

一番の特長は、胃内視鏡は、経口と経鼻が選択できることです。胃内視鏡を使用した検診のため、胃部X線検査と比べて診断精度が格段に高く、早期発見が容易です。また、放射線被ばくもなく、検査後の下剤を飲む負担がありません。また、半日程度で検査が終了します。



申込み方法と料金

- 1) 電話によるお申込み 0255-72-3161 (代)
 - 2) 当院2階“健康管理室”窓口でのお申込み
 - 3) ホームページからのお申込み → 
- 料金 15,000円 (税込)

当院へのアクセス方法

